

審議会等の会議の開催結果

1 会議の名称	第1回加東市学校給食センター運営委員会
2 開催日時	平成30年7月3（火） 13時から14時10分まで
3 開催場所	学校給食センター2階 会議室
4 議題及び 審議の概要	<p>【議題】</p> <p>(1) 運営委員会の委員長及び副委員長並びに物資調達部会委員及び部会長の選出について</p> <p>(2) 施設概要及び給食内容等について</p> <p>(3) 平成29年度決算並びに物資購入状況について</p> <p>(4) 平成29年度学校給食徴収金収納状況について</p> <p>(5) 平成28、29年度給食野菜使用実績について</p> <p>(6) 平成30年度給食予算について</p> <p>(7) 平成30年度事業計画について</p> <p>(8) 主食・牛乳価格等の推移について</p> <p>【会議結果】</p> <p>(1) 事務局一任により、事務局より委員長・副委員長を選出しました。</p> <p>(2) ～ (8) の資料に基づき審議しました。</p> <p>【会議の経過】</p> <p>開 会 事務局</p> <p>1 教育長あいさつ</p> <p>「本日は、運営委員の皆様にご出席を賜り誠に有難うございます。開会前に皆様と一緒に給食を試食しました。昨年度と同様、試食後に皆様から様々な意見を頂き協議をしていくこととしました。デザートとして、桃ゼリーを試食していただきましたが、これは加東市産の白鳳という品種の桃をセンターで下処理を行い加工したものです。</p> <p>年々食材が値上がりしている中で、月に1回、楽しみのある学校給食特別メニューとして市が独自で予算を出して提供しております。今年で6年目となり、地産地消を念頭に、加東市産の食材を使用した特別メニューを考案して提供しております。</p>

さて、近年は食育が随分広まり、食を通して人を育てることは重要です。しかし、一方で孤食という言葉どおり子どもが一人で食事を摂っている現状もあり、また家庭での食事内容でも栄養価の欠落や貧困家庭など様々な問題も出ています。

お昼のみの学校給食ですが、年間180日から190日の間、安全で美味しい給食を提供するため全職員が特に衛生面など注意しながら従事しています。

ただ今からセンター運営に関し、事業計画など内容について事務局が説明いたします。

本日は、委員の皆様どうぞ忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます、開会の言葉といたします。」

2 自己紹介 出席者全員

3 協議事項 (1) 運営委員会の委員長及び副委員長並びに物資調達部会委員及び部会長の選出について

(事務局より) 選出方法について問いかけ後に事務局一任の声が委員よりあり、事務局により選出した

委員長	1名	副委員長	1名
物資調達部 会長	1名	委員	3名

委員構成の承認を得る

委員長あいさつ

4 協議事項 (2) 以降は、選出された委員長が議事進行

(2) 施設概要及び給食内容等について

(3) 平成29年度決算及び物資購入状況について

(4) 平成29年度学校給食徴収金収納状況について

(5) 平成28、29年度給食野菜使用実績について

(6) 平成30年度給食予算について

(7) 平成30年度事業計画について

(8) 主食・牛乳価格等の推移について

事務局より説明と報告

【質疑応答及びその他】

委員：(4) 平成29年度学校給食徴収金収納状況について、学校給食

費を支払われない方がありますが給食費の徴収は、口座引き落としになっているのですね。

事務局：そうです。保護者全員へ口座振替でお願いしていますが、1つの金融機関限定としており、口座のない方は新しく開設してもらわないといけません。

新1年生の保護者は、今まで口座取引がない場合は残高不足で振替できない場合があり、その際には納付書を送付しており、後日に納付書払いをされています。

また、過年度分が未納の方が1名おられますが、納付約束をしています。

委員：給食の試食をして、大変おいしい給食でした。これからますます暑い時節でありますので食中毒に関して細心の注意を払って調理をして頂きたい。

委員：子どもたちは、いつも給食を楽しみにしています。また、献立表をもらっていますが、兄弟がいれば1家庭1枚でいいのではないのでしょうか。また「かとうの給食」と「かとうの献立」も両面印刷で十分伝わると思いますがどうでしょうか。

事務局：事務的にペーパーレス化や経費の問題もあり良いことだと思います。速やかに実行できるよう調整していきます。

委員：私自身が食材の野菜で苦手なものがありましたが、調理の仕方で美味しく頂きました。給食の内容が自分の子どもの頃と比較して変わったと思いました。桃ゼリーも美味しかった。

委員：子どもは給食が好きで、家ではその日の献立の内容を話してくれます。味の好みも大人と違って子ども独自のものがあります。個人的には、ご飯に牛乳は合わないと思っており、本日試食のマーゴ豆腐はもう少し薄味の方が良かったと思います。

委員：以前は好き嫌いが多かったのが、みんなと一緒に同じものを食べるのが楽しいようで、その上何でも食べれるようになって親としても嬉しく思います。また、たこ焼きが大変おいしかったと話してくれました。

委員：成長期の児童生徒にとって身体が成長する時期に、バランスよい栄養価の献立により体力をつけなければならないため、給食は重要な役割を担っています。本校生徒は、口々に「給食がとても美味しい。」と言っており、残菜が少ないです。

委員：自然学校では、3食全てがバイキング形式で、好きなものを好き

なだけ選んで食事をすることも大切ですが、栄養バランスや食物アレルギーを考えて食する機会ともなりました。学校給食はそういったことを重点において調理されていることが大変有り難いと思います。また、食育で社高校との交流事業で学校へ訪問してもらい本格的なだし巻卵の調理や食物の栄養価について説明を受けたりする機会を計画実践してもらい生徒にとって良い経験となりました。

委員:学校給食が子どもの活力の源であると言っても過言ではないので、しっかり給食を食べて元気な生徒の学校であると言えるよう日々残食を確認し、その思いを達成するための努力が必要と考えています。また、給食は提供されるまで様々な人の手で作られているという苦勞や、それに対する感謝の気持ちを育むことも重要です。

食育推進専門員から事業について

- ・子どもたちが豊かな人間性を育み、生きる力を身につけるため「食べ物を大切にする子ども、食べることを大切にする子ども」の育成を目指す。
- ・「食」への関心を高め、発達段階に応じて適切な知識と「食」を選択する力をつける。
- ・給食を「生きた教材」として学校・家庭と連携し地域支援と組織的・計画的・継続的・意図的に食育を進める。

《今年度の主な取組》

- ①学校食育推進会議、学校食育推進委員会による組織的取組
- ②学校訪問指導での学校との連携による計画的取組
- ③観察質問紙調査による実態把握と食育の継続的取組
- ④「かとう和食の日」に合わせた和食給食と食育活動支援
- ⑤毎学期の「食育だより」の配布による食育の啓発
- ⑥給食試食会、給食センター見学会、親子料理教室等による体験的取組
- ⑦加東市産食材をテーマにしたDVDの制作と活用促進の取組
- ⑧食育推進事業（研究指定校）の実施と発表による食育の充実

事務局からの連絡事項

- ・調理室内調理機器の更新工事について真空冷却機1基及び自動消火装置1基の更新を予定
- ・食物アレルギー対応策としてアレルギー代替食材の導入について
- ・食物アレルギーによる学校給食費減額制度について

	<p>5 閉 会</p> <p>教育振興部長</p> <p>慎重な審議をいただき、誠に有難うございました。</p> <p>本日の貴重なご意見を参考にしながら、より充実した学校給食事業及び食育を推進してまいります。</p> <p>今後とも、よろしくご指導賜りますようお願い申し上げます。</p>
5 傍聴者数	0人
6 問合せ先	<p>加東市学校給食センター</p> <p>電話 (0795) 42-0074</p>
7 その他	<p>出席及び欠席委員の人数</p> <p>【出席委員】 8名</p> <p>【欠席委員】 2名</p> <p>委員の過半数が出席し委員会は成立した。</p>